

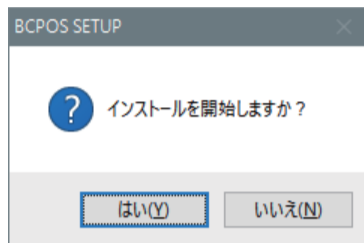
## ① ダウンロード

### ■ 手順 1

ショップページより、インストールプログラムを実行します。※ご利用環境によって、指定のフォルダにダウンロードされています。

### ■ 手順 2

ファイルの展開が開始されます。



※ 管理者 (Administrator) ではない場合、C:\BCtemp7 フォルダ内の「Setup.exe」を右クリックし「管理者として実行」してください。

## ② インストールの実行

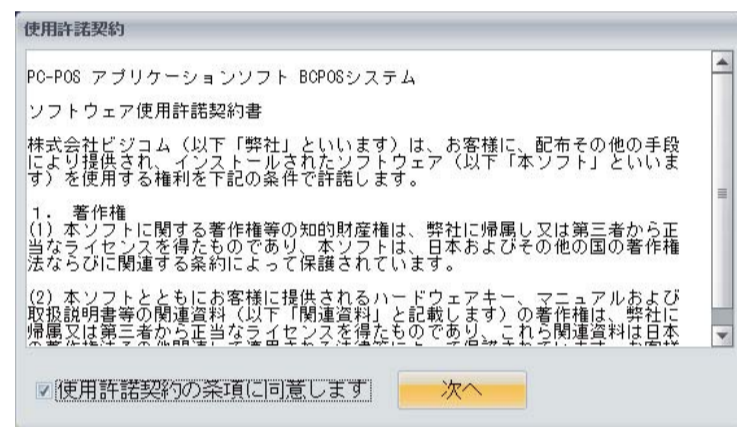
### ■ 手順 1

[ セットアップ ] を押します。



### ■ 手順 2

[ 使用許諾契約の条項に同意します (A) ] にチェックを入れて [ 次へ ] を押します。



### ■ 手順 3

インストールが開始されます。暫くお待ちください。

### ■ 手順 4

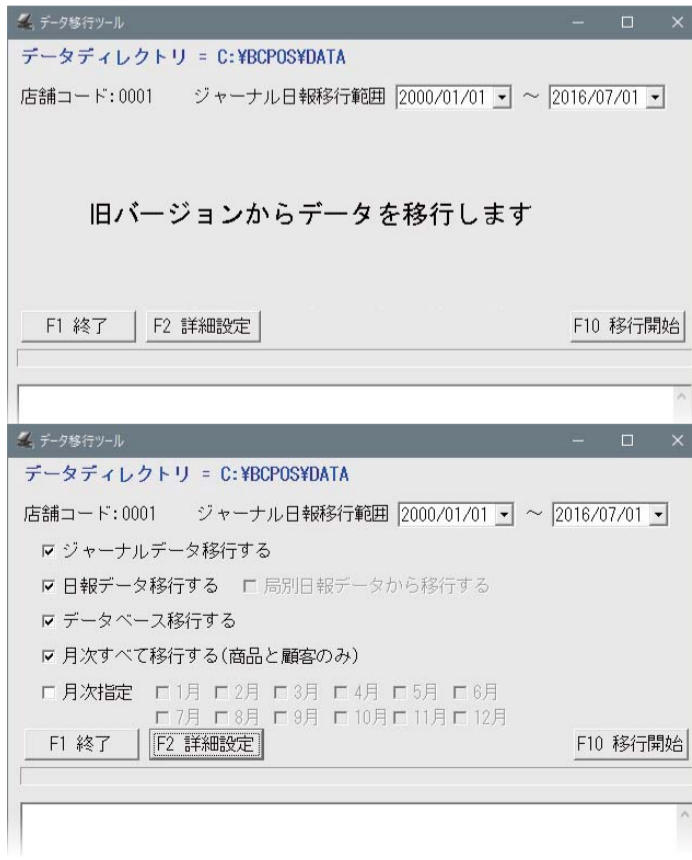
[ 情報 ] ダイアログが表示されます。  
[ はい ] を選択するとパソコンの起動後、自動的に BCPOS が起動する設定になります。  
自動的に BCPOS を起動する場合は [ はい ] そうでない場合は [ いいえ ] を選択してください。



※ ~ ver3.0 からのバージョンアップ時は、「OPOS Common Control Objects」のインストールが実行されます。  
[Next] [Install] [Finish] ボタンを押してください。

## ③ 親機または、1 台で利用している場合

親機の場合、バージョンアップ終了後に下記データ移行ツールが開きます。  
※ご利用年月、データ量、マシンスペックによりデータの移行に時間がかかります。  
営業時間終了後、電源が落ちないように、電源設定・スリープ設定を行った上での実行を推奨します。(尚、この処理が終了するとバージョンアップは完了です。  
ロックスター UUB をご利用の場合、更新 PW の設定を行ってください。



ジャーナル日報移行範囲を設定後「F10 移行開始」を押してください。

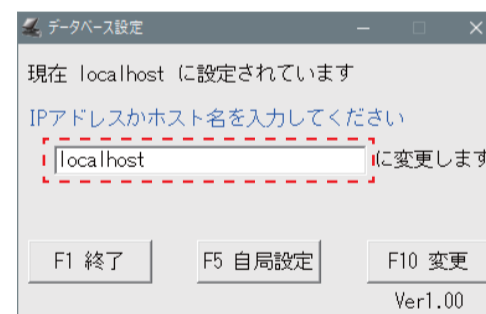
「F2 詳細設定」を押すと、下図に切り替わります。

基本的に設定されている状態で実行してください。

尚、月次データの移行は非常に時間がかかるため、BCPOS 基本だけで利用している場合、「月次すべて移行する」のチェックを外す事で、移行が早く終了します。月次を移行しなかった場合、後から BCPOS 各種オプションを利用して月次データは参照できません。

## ③ 子機の場合

子機の場合、バージョンアップ終了後に下記データベース設定が開きます。  
入力欄に、親機の「IP アドレス」または「コンピューター名」を入力します。



### F5：時局設定

子機から親機へ変更する場合、「localhost」と入力(デフォルト)して、「F5 時局設定」をクリックしてください。

「コンピューター名」は、コントロールパネル>システム 画面または、デスクトップの「コンピューター(PC)」を右クリック>システム画面で、下記に記載されています。

